

NEWS

5月17日は「お茶漬けの日」

～記念イベント・ブックカバー企画等 実施～

株式会社 永谷園(社長:永谷 泰次郎、東京都港区)が最初に発売した商品「お茶づけ海苔」は、1952年の発売以来60年以上、世代を超えてご愛顧いただいております。今年も「5月17日 お茶漬けの日」を迎えるにあたり、TVCM、全国各地でのイベント、店頭での販促活動を実施いたしますのでご案内申し上げます。



5月17日は「お茶漬けの日」

【制定理由】

「お茶づけ海苔」が2012年におかげさまで60周年を迎えたことを記念し、5月17日を『お茶漬けの日』として日本記念日協会に登録・制定しました。

弊社のルーツは、江戸時代に煎茶の製法を発明し、京都にて“茶宗明神”として祀られている永谷宗七郎(宗円)にさかのぼります。弊社創業者の永谷嘉男は、永谷宗七郎からつながる由緒あるお茶屋の家系です。『お茶漬けの日』は、その永谷宗七郎の偉業をたたえ、命日の5月17日に制定しました。



記念イベント実施：5月17日(日)

「お茶漬けの日」5月17日(日)当日には、全国5か所(札幌、東京、名古屋、大阪、福岡)で記念イベントを実施いたします。東京・名古屋・大阪の3会場では、地元で活躍するタレントの方々をお招きし、お茶づけにまつわるトークショー等を、札幌・福岡ではサンプリング・クイズ大会を予定しています。各地で楽しく「お茶漬けの日」を盛り上げます。

実施イベント／今後の施策

「お茶漬けの日」に先駆けて、4月17日(金)にヤフー株式会社の社員食堂「Base6」にて試食サンプリングを実施、また4月25日(土)・26日(日)に実施された「ニコニコ超会議 2015」にお茶づけを販売する飲食店「超お茶づけ処」を出店いたしました。「ニコニコ超会議 2015」では、マグカップのデザインをはじめとしたブース、スタッフ用ポロシャツ等全てのデザインを社員が担当し、また当日の調理・提供スタッフも自主的に参加した社員が当たる等、社員一丸となつての企画とし、2日間で4,000食のお茶づけが完売しました。

今後は「お茶漬けの日」に向けて、CM放映や新聞広告、大手電気店テレビ売場でのCM放映等の様々な施策を実施し、更なる認知拡大を図ってまいります。



▲ヤフー(株)社員食堂 試食サンプリング風景



▲ニコニコ超会議 2015「超お茶づけ処」ブース

文庫本ブックカバー配布

大手書店(一部)にて文庫本をお買い上げの方を対象に、お茶づけ商品のパッケージをイメージしたブックカバーを配布いたします。数量限定の特別なブックカバーで、「お茶漬けの日」を書店からも盛り上げます。

- ・期間、数量 : 2015年5月11日(月)～ 合計5万枚
- ・配布対象 : 文庫本をお買い上げの方にブックカバーとして取り付け
- ・配布店舗 : 下記40店舗

《丸善 11店舗》丸の内本店、お茶の水店、横浜ポルタ店、舞浜イクスピアリ店、水戸京成店、仙台アエル店、名古屋セントラルパーク店、関西国際空港店、岡山シンフォニービル店、松本店、広島店

《ジュンク堂書店 11店舗》盛岡店、郡山店、新潟店、吉祥寺店、松戸伊勢丹店、藤沢店、大阪本店、千日前店、西宮店、福岡店、那覇店

《紀伊國屋書店 18店舗》札幌本店、宇都宮店、前橋店、仙台店、浦和パルコ店、川越店、ららぽーと横浜店、横浜みなとみらい店、新宿本店、新宿南店、西武渋谷店、大手町ビル店、梅田本店、大津店、川西店、本町店、福岡本店、佐賀店



【表面デザイン】



【ブックカバー 全体デザイン】

社内イベント「お茶づけポップコーン」企画

創業商品であるお茶づけを楽しく味わう社内イベントとして、5月12日(火)・13日(水)の2日間限定で「お茶づけ海苔」で味付けした「お茶づけポップコーン」を社員に配布する企画を実施します。「お茶づけポップコーン」ワゴン社内を巡り、60余年変わらぬ味わいをいつもとは違う新しいスタイルで楽しんでもらう企画となる予定です。

【ご参考】

「お茶づけ海苔」誕生秘話

弊社創業者、永谷嘉男の「おいしいお茶づけを、家庭で手軽に楽しめたら」という思いから、1952年に発売。弊社の前身であるお茶屋で数多くのアイデア商品を生み出してきた嘉男の父・武蔵との共同作業によって生み出された商品で、今から63年前に発売されました。「お茶づけ海苔」は、抹茶・塩・砂糖などの調味料、あられ、海苔だけでシンプルに作られています。発売当時から現在まで、ほとんど変わらぬ味で、長きにわたり多くの皆様にご愛顧いただいております。

パッケージ

発売当初は「江戸風味 お茶づけ海苔」でした。1956年、商標登録に伴い「永谷園のお茶づけ海苔」に変更して以来、大きなリニューアルはなく現在に至ります。「お茶づけ海苔」の、漢字やひら仮名のバランスにもこだわったパッケージで、デザインはお茶づけから連想した“江戸の情緒”をイメージし、歌舞伎の定式幕になぞらえた「黄・赤・黒・緑」の縞模様となっています。



1952年発売当時の
パッケージ

現在のパッケージ

お問い合わせ先

お客様からのお問い合わせ先：(株)永谷園 お客様相談室

Tel. 0120-919-454

報道各位からのお問い合わせ先：(株)永谷園 広報室

Tel. 03-3432-2519